

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	特発性大腿骨頭壊死症の全国疫学調査
研究期間	2029 年 12 月 31 日まで
研究の対象	2022 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に、広島大学病院 整形外科で特発性大腿骨頭壊死症と確定診断された方
研究の目的・方法	研究目的：特発性大腿骨頭壊死症（ONFH）の最新の受療状況や臨床疫学像を全国規模で明らかにする。 研究方法：当院で診療の過程で得られた既存の診療情報を用います。一次調査では、2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の ONFH 受療患者数のみ、二次調査では、2022 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に確定診断された患者の診療情報を、研究用番号を付して個人が特定できない形に加工したうえで、二次調査個人票で提供します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別、生年月、年齢、居住都道府県、初診年月、発症年月、確定診断年月、確定診断前のステロイド全身投与歴・移植歴・習慣飲酒歴・喫煙歴・COVID-19 診断歴、診断時の画像所見、病型・病期分類、手術歴、大腿骨頭以外の骨壊死の状況、公費負担状況、最終受診日。 （氏名、住所、カルテ番号などの直接識別子は提供しません。） 試料：提供しません
外部への試料・情報の提供	提供先：大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学（研究代表者：福島 若葉） 提供方法：二次調査個人票を郵送で送付します。 備考：提供された情報は研究事務局でデータ入力後、解析のため山口大学大学院医学系研究科 整形外科学と共有されます。
提供を開始する予定日	本学における提供の許可日
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の管理責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者：大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 教授 福島 若葉 共同研究機関：山口大学大学院医学系研究科 整形外科学 既存試料・情報の提供のみ行う機関：全国の調査協力医療機関（当院を含む）

<p>本学の試料・情報の 管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏 名</p>	<p>広島大学大学院医系科学研究科整形外科 教授 安達伸生 広島大学理事 田中純子</p>
<p>研究への利用を辞 退する場合の連絡 先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方 もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象と しませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出 による不利益が生じることはありません。</p> <p>広島大学病院 整形外科 担当者：庄司剛士 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5233</p>